

平成27年度事務事業評価シート(平成26年度実績)

事務事業コード	030401070	予算コード	01020300	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	A		
事務事業名	障害者施設入所等支援事業			正規職員数 0.97	国庫支出金 513,303	有効性	B	日中活動系事業所の増加、府からの事務移譲、補装具や医療の高度化により、利用実績は年々拡大している。			
担当課	障害福祉総務課			嘱託職員数 0.56	府支出金 256,651	効率性				C	
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数 0	市債	妥当性	B				
	■法律・政令・省令 ■条例・規則			歳出(千円)	その他	受益者負担	C				
	障害者の日常生活及び社会生活を支援するための法律(障害者総合支援法)、泉佐野市身体障害者福祉法施行細則、泉佐野市知的障害者福祉法施行細則			人件費総額 9,738	一般財源 267,853						
					減価償却費 0						
事務事業類型	運営事業	評価区分		フルコスト(千円)	1,037,807	緊急性	A			事務事業実施内容	
実施手法	市直営			市民1人当たりコスト(円)	10,253		A			日中活動系サービス給付者数382人、補装具費給付者数312人、更生医療費給付者数122人。	
対象				活動指標	H26実績	公的関与	A				
特定の市民	対象数			日中活動系サービス等支給申請者数	420.0	実施主体・委託化	A				
身体障害者、知的障害者、精神障害者等				補装具給付申請者数	292.0	他の事務事業との関連	A				
事業の内容				更生医療給付申請者数	103.0	透明性	C				
障害者入所支援事業として以下の事業を行っている。				成果指標	H26実績	財政健全化計画	該当なし				
①(施設入所)障害者総合支援法に基づき、施設支援等の支給決定を行い、障害者の自立支援を図る。				日中活動系サービス等支給者数	420.0	財政健全化の取組	該当なし				
②(補装具)身体の不自由な部分を補って日常生活を容易にするために、補装具の給付や修理を行う。				補装具給付者数	292.0	改革改善プラン達成度	該当なし				
③(更生医療)障害を軽減する手術等、身体障害者の更生に必要な医療を行う。				更生医療給付者数	103.0						
④障害者支援施設の新体系事業移行に対する補助事業。				コスト指標	H26実績						
事業の目的				日中活動系サービス等利用者1人当りの経費	1,804,659.0						
援護施設の入所支援や障害を補う装具・医療の給付により、障害者の自立・更生及び社会参加の促進を図る。				補装具利用者1人当りの経費	85,536.0						
				更生医療利用者1人当りの経費	1,191,450.0						